

# FRP防水の下地調整

- ・ レジアンダー塗布後当日プライマーが塗布でき、連続してFRP防水まで施工できます。
- ・ レジアンダーは耐溶剤性に優れているので、短時間の養生でもリフティングを起こしません
- ・ FRP防水材の専用プライマーは必ず塗布して下さい。プライマーを塗布せず直接FRP防水材を施工すると、レジアンダー表面の未反応アミンにより硬化不良や接着不良を起こします。
- ・ 養生時間 表面全体が乾燥してから約1時間後

下地の種類	施工の目的	調 合	塗布方法	塗布量目安(kg/m <sup>2</sup> )	備 考
コンクリート モルタル	ピンホールの修復 ひび割れの修復	通常配合	コテ	平滑面 0.6~0.8 粗面は状態による	ピンホールの修復は2回塗りが必要です。
磁気質タイル ガラス 鉄 ステンレス	下地との仲介接着	下 混和液：粉体=1：1	刷毛 ・ローラー	1：1配合 0.12~0.15	左記下地に対し目荒らしを行わなくても優れた付着性を有します。付着を妨げる汚れ等は充分除去して下さい。
アルミ	アルミとの仲介接着	混和液：粉体=1：1	刷毛・ローラー	0.12~0.15	アルミに対し接着良好です。アルミとセメントが直接接触すると、反応により水素ガスが発生します。1：1配合で、アルミとセメントとの反応による接着不良の報告はありませんがご注意ください。